

演題 「竹島問題と東アジアを見る視点」

2005（平成17）年3月に島根県議会が「竹島の日を定める条例」を定めて今年で18年になる。また悪化の一途にあった日韓関係は尹政権の誕生で好転の兆しが見えたが、「日本海呼称問題」は今もくすぶり、「竹島問題」解決の糸口は見えてこない。日本政府は何故、日韓の懸案を解決できないのか。今回の講座では、改めて「竹島の日」条例制定の意義を検証し、日本外交の課題と「竹島問題」解決の方途について理解を深めます。

講師 下 條 正 男 氏

島根県立大学客員教授、第1期～5期竹島問題研究会座長

日時 令和5年11月19日〔日〕 午後2時～午後3時30分
場所 隠岐の島町役場 町民ホール（隠岐郡隠岐の島町下西78番地2）
主催 島根県
定員 40名（受講料無料・先着順）

【講師紹介】

1950年長野県生まれ。國學院大學大学院博士課程修了。1983年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、98年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、2000年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授を歴任し、2021年3月に退官。現在は島根県立大学と東海大学海洋研究所の客員教授を務める。専攻は日本史。第1～第5期島根県竹島問題研究会座長。著書に「竹島 VS 独島」（ワニブックス）他。

**【お申し込み方法】** 申込期限：令和5年11月17日（金）

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送またはFAXでお送りください。

電子メールの場合は「第2回竹島問題を考える講座申込」と明記の上、名前と電話番号を送信してください。

【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町1番地 県庁舎第3分庁舎

〔TEL〕0852-22-5669 〔FAX〕0852-22-6239 〔E-mail〕 takeshima-shiry@pref.shimane.lg.jp

キリトリ

令和5年度 第2回「竹島問題を考える講座」申込書

（ふりがな） 名 前	電話番号
次回講座案内 （どちらかに○）	不要・要 <送付先> 〒

※提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。